

平成30年7月20日

ハンドボール関係者 各位

(公財)日本ハンドボール協会

会長 湧 永 寛 仁



暑熱環境下における各種大会並びに部活動実施について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素から本協会の競技運営にご理解、ご尽力を賜り、心からお礼申し上げます。

さて、ここ数週間に渡り、日本列島の至る所で記録的な猛暑が観測されています。愛知県豊田市では、7月17日に校外学習に出かけた小学生が熱中症で死亡するという痛ましい事故が起きており、ここに謹んでお悔やみを申し上げますと共に、ハンドボール関係者全ての方に向けて、暑熱環境下における熱中症に対する注意喚起をお願いいたします。

すでに平成28年4月1日付け「競技運営に関する通知」の22項目にて熱中症対策についてお知らせいたしているところですが、熱中症による死亡事故など起きぬよう、対策の再確認をお願いします。

これから夏期休暇に入り、小学生を始めとして各種大会が開催されます。また、部活動も一層熱が入る時期となりますが、特に小学生、中学生など身体的に成熟していない年代では、特に注意が必要となっています。スポーツによる熱中症事故は、適切に予防さえすれば防げるものです。こまめな水分補給、十分な休息、体調管理、子供たちの体調監視に務めるなど、適切な対応をお願いいたします。

敬具

詳しくは、(公財)日本スポーツ協会ホームページ

「熱中症を防ごう」<http://www.japan-sports.or.jp/medicine/heatstroke/tabid523.html>

「医・科学ガイドブック」<http://www.japan-sports.or.jp/publish/tabid776.html#guide01>
をご参照ください。